

お礼とご報告

春寒の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

このたびは第八回北三陸「じもつと基金」に温かいご支援とご協力を賜り、大変感謝いたします。

お蔭様で、縁カフェとりんの交流スペースを広げるための電気工事、仕切りの壁の移動工事の費用として、また、利用者さんの荷物入れの購入費用として、活用させていただきました。

今年度も『認知症になっても住み慣れた地域で暮らす』ことができるよう、正しい知識の普及啓発と助け合いの居場所づくりにつなげたいと考え、連続して五回の研修会を行いました。

広くなった交流スペースで、参加者を増やして研修を行うことができました。日頃の不安や悩み等、講師と身近に話し合うことができるため、回を重ねるたびに参加者が増えていきました。

また、今年度は、「認知症本人の会」と「認知症の方を」介護する家族の会」が立ち上がり、毎月集まって交流を楽しんでいます。そして、令和六年度には、広くなった交流スペースを活用して、高齢者・認知症の方と若い世代の方々との交流事業も企画して、夢が膨らんでいます。

縁カフェとりん（元気でらす縁）に足を運ぶことで、一、高齢者の方々が自宅に引きこもることなく人と繋がり、二、様々なことに挑戦することで生きがいや楽しみや仲間を見つけ、三、聞きたいこと、手伝ってほしいことが言える関係づくり（助け合い）ができるよう、事業の充実を図っていききたいと思えます。

皆様におかれましても、お身体をご自愛されますとともに、今後につきましても、当事業へのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

令和六年二月

特定非営利活動法人 元気でらす縁

理事長 根井 明美

縁カフェととりん 活動報告



特定非営利活動法人
元気でらす縁
〒028-0021
久慈市門前 37-56-1
TEL : 0194-66-8011
FAX : 0194-66-8013

「北三陸じもつと基金(共感寄付)」のご支援、**ありがとうございました!!**

寄付金総額:**147,750円**

交流スペースが広くなりました!

事務室と交流スペースの
仕切り壁の移動工事

工事しました!

床上にはみ出した
コンセントの床下収納工事

購入しました!

利用者の荷物入れ用 かご



❖交流スペースを広げることができました! より多くの方に利用していただけるよう、また地域の気軽に立ち寄れる居場所、身近な相談場所となれるように努めてまいります。

認知症になっても暮らせる地域に!

小さな

認知症に備える研修会

『認知症の人が地域で暮らすためには』



← 講演する柏葉教授

約 85 名
参加



続けて

認知症に備える 研修会



小さな研修会テーマ(4回開催)

- ①認知症とは? 本人の声を聞く
- ②認知症の人への接し方
- ③受診前・受診・診断後の本人家族の状況
- ④認知症に備えるために、今できること

参加者の声...

「楽しく学べた」「安心した」「おやつも楽しみ」...

🌸 今年度は“認知症のボランティア”を募集し、令和6年度は一緒に活動します!

とりん 活動風景



毎週火・金曜日 10:00～
 いきいき百歳体操は
 誰でも参加いただけます。

今年はバスで山田の道の
 駅に行きました！



認知症家族会

新規事業！



『認知症になっても住み慣れた地域で暮らし続ける』を一緒に考える会



ひと目でわかる
 “元気でらす縁”の活動

特定非営利活動法人 元気でらす縁

縁カフェとりん

ケアプランセンター縁

- ① 交流カフェ
- ② 研修会の開催
- ③ いきいき百歳体操
- ④ 困りごと相談事業
- ⑤ 有償ボランティア事業
- ⑥ 委託事業

- ① ケアプラン作成
- ② 相談対応

私達にできること
 があったら、ご意見
 をお寄せください。



利用の仕方は人それぞれ

縁カフェとりんでは…
 様々な講座やいきいき百歳体操など
 を通して、保健・医療・福祉・介護の専門職と
 顔なじみになることで、相談しやすい雰囲気
 づくりに努めています。